

令和5年度大栄町土地改良区通常総代会

令和5年度大栄町土地改良区通常総代会の開催、誠におめでとうございます。日頃より、井中理事長様をはじめ、総代の皆さまには町農業の発展のため、大変お世話になっておりますこと、お礼申し上げます。

さて、昨年もコロナ禍の継続、肥料や資材、そして燃料費などの高騰で農業、一般生活にも大きな影響が出ており、大変苦勞されたことと思います。

また多面的機能支払交付金事業として、組織の事務を実施していただき、大変助かっております。引き続きよろしく願いいたします。

現在、町では令和6年度の一般会計当初予算、前年度に比べ5.5%増で議会に提案する予定であります。その中で、この建物も壊して、立て替えるよう計画しているところで、改良区の事業に差し支えないよう、調整をさせていただいているところです。また、改良区からの予算等要望につきましても、精査し、できるだけ答えるよう予算計上したところです。

いずれにしましても、農業生産の持続的な発展に絶対に欠かせない「水」と「土」、すなわち農業用水と農地の整備として、次の世代につないでいくためにも絶対に欠かせない事業が土地改良事業であります。大栄町土地改良区の役割は重要と認識し、町としましても、県や国と連携を密にし、できる限りの支援の継続をお約束いたします。

本日の総会が実りある会となりますこと祈念して、総代会開催のお祝いの言葉とさせていただきます。

令和6年2月26日

北栄町長 手嶋俊樹